

2019年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年7月31日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL http://www.exedy.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久川 秀仁
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	72,665	5.6	6,775	22.7	6,672	15.1	4,396	29.5	4,091	26.7	4,641	14.4
2018年3月期第1四半期	68,833	-	5,521	-	5,798	-	3,393	-	3,228	-	4,057	-

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	85.12	-
2018年3月期第1四半期	67.19	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	307,853	205,605	193,404	62.8
2018年3月期	307,385	203,631	191,455	62.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	-	40.00	-	50.00	90.00
2019年3月期	-	-	-	-	-
2019年3月期 (予想)	-	45.00	-	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	140,000	-	12,000	-	11,500	-	7,500	-	156.08
通期	285,000	0.6	25,000	5.0	24,000	6.7	16,000	1.3	332.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 9「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	48,593,736株	2018年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	532,124株	2018年3月期	541,311株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	48,057,020株	2018年3月期1Q	48,039,837株

(注) 「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております（2019年3月期1Q102,995株、2018年3月期112,187株）。

また「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2019年3月期1Q107,591株、2018年3月期1Q124,881株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社の連結業績は、前連結会計年度の期末決算より従来の日本基準にかえてIFRS（国際財務報告基準）を適用しております。そのため、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しております。
2. 資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におきましては、中国を主としたA T製品の堅調な受注増加により、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、売上収益の増加及びコスト低減活動により、営業利益は増加いたしました。当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益 727億円（前年同期比 5.6%増）、営業利益 68億円（前年同期比 22.7%増）、税引前四半期利益 67億円（前年同期比 15.1%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 41億円（前年同期比 26.7%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

受注が堅調に推移したものの円高影響もあり、売上収益は 174億円（前年同期比 0.8%減）となりました。セグメント利益は、コスト低減活動により 26億円（前年同期比 12.9%増）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

堅調な受注増加により、売上収益は 469億円（前年同期比 9.0%増）となりました。セグメント利益は、売上の増加及びコスト低減活動により 37億円（前年同期比 28.1%増）となりました。

〔その他〕

建設機械用部品の受注増加により、売上収益は 84億円（前年同期比 1.1%増）となりました。セグメント利益は、売上収益の増加により 6億円（前年同期比 11.0%増）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

国内でのMT製品の販売減少及び商流の変更により、売上収益は 320億円（前年同期比 0.7%減）となりました。営業利益は、売上の減少及び販売構成の変化に伴う製造コストの増加により、29億円（前年同期比 27.5%減）となりました。

〔北中米〕

自動車メーカー向けのA T製品の受注増加はあるものの、MT製品の受注減少により、売上収益は 132億円（前年同期比 0.0%減）、営業利益はコスト低減活動により 8億円（前年同期は 2億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

中国でのA T製の受注増加により、売上収益は 252億円（前年同期比 15.4%増）となりました。営業利益は、売上収益の増加及びコスト低減活動により 27億円（前年同期比 78.5%増）となりました。

〔その他〕

欧州でのアフター製品の販売増加により、売上収益は 23億円（前年同期比 43.6%増）、売上収益の増加により、営業利益は 2億円（前年同期比 82.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,079億円となり、前連結会計年度末に比べ 5億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加 21億円、現金及び現金同等物の減少 11億円であります。

負債合計は 1,022億円となり、前連結会計年度末に比べ 15億円減少いたしました。主な内容は、未払法人所得税の減少 19億円であります。

資本合計につきましては 2,056億円となり、前連結会計年度末に比べ 20億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 17億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 41億円、剰余金の処分（配当金）による減少 24億円）、在外営業活動体の換算差額の増加 4億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年4月26日に公表いたしました2019年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	44,698	43,629
営業債権及びその他の債権	55,063	55,714
その他の金融資産	1,642	1,605
棚卸資産	32,892	33,216
その他の流動資産	3,907	2,606
流動資産合計	138,202	136,770
非流動資産		
有形固定資産	156,867	158,974
のれん及び無形資産	3,564	3,558
持分法で会計処理されている投資	137	135
資本性金融商品に対する投資	3,610	3,385
その他の金融資産	153	150
繰延税金資産	2,523	2,587
退職給付に係る資産	1,071	1,074
その他の非流動資産	1,258	1,220
非流動資産合計	169,183	171,083
資産合計	307,385	307,853

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	8,676	9,485
営業債務及びその他の債務	39,573	39,762
その他の金融負債	150	58
未払法人所得税	4,093	2,231
短期従業員給付	1,330	1,352
引当金	3,267	3,316
その他の流動負債	2,714	1,977
流動負債合計	59,803	58,180
非流動負債		
社債及び借入金	35,052	35,061
その他の金融負債	155	190
退職給付に係る負債	5,849	5,925
繰延税金負債	2,204	2,182
その他の非流動負債	691	710
非流動負債合計	43,950	44,067
負債合計	103,754	102,247
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,656	7,644
自己株式	△1,367	△1,342
その他の資本の構成要素	△926	△675
利益剰余金	177,808	179,493
親会社の所有者に帰属する持分合計	191,455	193,404
非支配持分	12,177	12,201
資本合計	203,631	205,605
負債及び資本合計	307,385	307,853

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	68,833	72,665
売上原価	55,632	58,372
売上総利益	13,201	14,293
販売費及び一般管理費	7,829	7,907
その他の収益	325	506
その他の費用	176	117
営業利益	5,521	6,775
金融収益	602	157
金融費用	329	268
持分法による投資利益	4	9
税引前四半期利益	5,798	6,672
法人所得税費用	2,404	2,276
四半期利益	3,393	4,396
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,228	4,091
非支配持分	166	305
四半期利益	3,393	4,396
1 株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後 (円)	67.19	85.12

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	3,393	4,396
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産	△6	△157
純損益に振り替えられることのない項目合計	△6	△157
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	668	402
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	2	1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	670	403
その他の包括利益合計	664	246
四半期包括利益	4,057	4,641
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,810	4,342
非支配持分	247	300
四半期包括利益	4,057	4,641

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	8,284	7,606	△1,400	△1,573	1,165	△409
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	588	△6	582
四半期包括利益合計	-	-	-	588	△6	582
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	11	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	11	△0	-	-	-
当期増減額	-	11	△0	588	△6	582
2017年6月30日時点の残高	8,284	7,617	△1,401	△985	1,159	174

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	166,046	180,127	12,265	192,392
四半期利益	3,228	3,228	166	3,393
その他の包括利益	-	582	82	664
四半期包括利益合計	3,228	3,810	247	4,057
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	-	-
剰余金の配当	△2,165	△2,165	△702	△2,867
株式に基づく報酬取引	-	11	-	11
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,165	△2,154	△702	△2,856
当期増減額	1,063	1,656	△455	1,201
2017年6月30日時点の残高	167,108	181,783	11,810	193,593

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	8,284	7,656	△1,367	△2,256	1,330	△926
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	408	△157	251
四半期包括利益合計	-	-	-	408	△157	251
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	-	26	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△12	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△12	26	-	-	-
当期増減額	-	△12	26	408	△157	251
2018年6月30日時点の残高	8,284	7,644	△1,342	△1,848	1,173	△675

親会社の所有者に帰属する持分

	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年4月1日時点の残高	177,808	191,455	12,177	203,631
四半期利益	4,091	4,091	305	4,396
その他の包括利益	-	251	△5	246
四半期包括利益合計	4,091	4,342	300	4,641
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	26	-	26
剰余金の配当	△2,406	△2,406	△276	△2,681
株式に基づく報酬取引	-	△12	-	△12
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,406	△2,392	△276	△2,667
当期増減額	1,685	1,950	24	1,974
2018年6月30日時点の残高	179,493	193,404	12,201	205,605

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用

当社グループは、当第1四半期連結会計期間の期首よりIFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。なお、当基準の適用が当社グループの要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 一般情報

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」の2つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」の2つを報告セグメントとしております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	17,523	43,037	60,561	8,272	-	68,833
セグメント間の内部売上収益(注2)	40	474	514	1,592	△2,106	-
計	17,564	43,511	61,075	9,864	△2,106	68,833
セグメント利益(注3)	2,302	2,893	5,195	551	△225	5,521
金融収益						602
金融費用						329
持分法による投資利益						4
税引前四半期利益						5,798

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	計			
売上収益						
外部顧客への売上収益	17,380	46,919	64,299	8,366	-	72,665
セグメント間の内部売上収益(注2)	48	574	622	1,628	△2,250	-
計	17,428	47,493	64,921	9,994	△2,250	72,665
セグメント利益(注3)	2,598	3,705	6,303	612	△140	6,775
金融収益						157
金融費用						268
持分法による投資利益						9
税引前四半期利益						6,672

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。